

「感動できて安心な建物づくりを  
目指して」

筑波大学附属小学校 三年 秋山 ラン

私の夢は「建築家」。その理由は二つある。一つは絵を描くことが大好きで、特に建物のある風景や家の間取りみたいなものを細かく描いている時間が本当にわくわくするから。二つ目は散歩をしながら町の建物を見るのがとても楽しくて全然あきないから。少し前に行った山手線の最新の駅「高輪ゲートウェイ駅」は特に心に残っている。改札を入ると、たくさんの木が使われていて、まるで自然の中に飛び込んだみたい。天井は高く巨大なガラス張りの窓に囲まれ、その日は大雨だったけれど、温かく明るく感じた。こんな駅を考えられるなんて！とおどろいて感動してしまった。木のベンチに座って窓の外の電車をのんびり見ている人もいた。いごちよく過ごせて、わっ、すごい！とちよつと感動してもらえそうな建物や施設を造る仕事ができたらすばらしいな、と強く

思った。調べてみると、駅のような大きな建物を考える仕事ができるには「一級建築士」の国家資格が必要。全ての建物が地震など自然災害に強い安全な構造でなくてはならないから、そのための知識が絶対に必要なのだと思う。子供や高齢い者や障害のある人など、多くの人が利用する駅や図書館などの公共施設なら、みんなが困らない設計も考えなければ。建築の専門的な勉強だけでなく、さまざまな人の希望や生活のことを知るための努力もきつと欠かせない。

今の目標は建築学科のある大学に入ること。卒業後は建築事務所です仕事をしながら「一級建築士」合格を目指して一歩一歩進みたい。建築家の隈研吾さんの本を読んでみた。「時代を読む能力」って何だろう？ 毎日ニュースを見たりたくさん本を読んだり、色々な人の話を聞いたりすることかな。今、できることをやっていきたい。

秋山 ランのライフプラン

将来なにになりたいか？ **一級建築士**

その理由：**訪れた人が感動し、また安心し過ごせる、心に残る安全な建物をつくる人になりたいから。**

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2022年	9(小3)	色々な知識が必要になるので、全ての教科をがんばる。国語は特にがんばる。	
2023年	10(小4)	建築物に関する本を読む。気になる建築物を見に行く。	本代、建造物見学のための交通費
2024年	11(小5)		
2025年	12(小6)		
2026年	13(中1)	中学でも全ての教科をがんばる。特に英語。海外の仕事もできるように英語をしかける。	中学の授業料
2027年	14(中2)	引き寄せ気になる建築物めぐりを始める。	本代、交通費
2028年	15(中3)	高校入学のための学習にはげむ	
2029年	16(高1)	高校入学。大学入試のためにじゅくに通い始める。	高校の授業料、じゅく代、本代
2030年	17(高2)	建築学科のある大学を目指して勉強。	
2031年	18(高3)	休日は少し遠くの建築物を見学に行く。	交通費
2032年	19(大1)	建築学科に入って、建築の事を勉強する。	大学入学金、授業料
2033年	20(大2)	歴史的建造物の多いイタリアを旅行する。そのお金をためるためにアルバイトをする。	旅行代、本代
2034年	21(大3)	希望の建築事務所に就職するため、活動を始める。	就職活動費、本代
2035年	22(大4)	夏休みか冬休みに世界的建築物が多いイタリアかフランスに短期留学する。	留学費用
2036年	23(入社)	建築事務所に入社。「一級建築士合格」のために、専門学校に通う。	専門学校授業料、生活費
2037年	24(2年間)	たくさんの知識を学びながら「一級建築士」になるために仕事をがんばる。	生活費、本代
2048年	35(12年間)	大きなせつ、またはオリンピック会場を手がけるチームに入って仕事をやる。	

※最後の行は、何歳か、何職か、どうなっていたいかな、自分で好きな年を入れてみましょう！